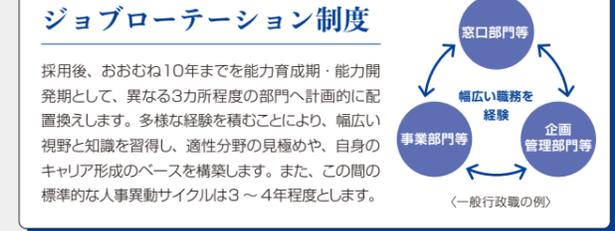


福島市職員としてキャリアのステップアップのイメージをご紹介します。

行政職、専門職ともにキャリアが進むにつれて求められる役割も変化していきます。入庁前はどのようにステップアップしていくのか不安な部分もあるかもしれませんが、福島市は人材育成制度が手厚いため、力をつけながら安心してキャリアを進めることができます。

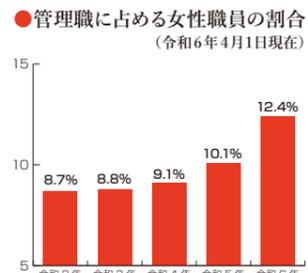
このページを参考に自分自身のライフプランや自分の将来の姿をイメージしてみてください。

※表示している年齢は目安です



女性職員の活躍推進

女性が活躍できる職場の拡大を目的に、女性職員がこれまで少なかった職場にも積極的に女性職員を配置し性別を理由とする担当業務の固定化を防いでいます。女性の昇任や働き方などの不安解消のための「女性キャリアアップ応援研修」も実施しています。管理職に占める女性の割合も年々アップしています。



職員全員で業務改善に取り組んでいます

かえるチャレンジ

これまでの仕事のやり方にとられず常に改善を意識して業務の進め方を見直す「業務改革」を進めています。その一環として「かえるチャレンジ」と称し、職員自らが工夫して業務の改善に取り組んだ内容を募集し、優れた事例は表彰したり、結果を共有したりして職員一人一人のやりがいに繋がっています。



令和5年度末に実施したかえるチャレンジ年間表彰「かえる大賞」

福島市では「指導員制度」を導入しています

入庁してからは先輩職員が仕事を丁寧に指導していきます。指導員は仕事をするために必要なスキルを教えることはもちろん、社会人として必要な考え方を教えたり、一番近い存在として悩み事のサポートをしたりします。



指導員制度の感想

～新規採用職員～

●指導員制度で助かったことは？

入庁して間もなく先輩職員の方々となかなか話せなかった中、指導員制度があることで小さなことでも指導員へ聞きやすくなり助かりました。席も隣でとても話しやすく安心感がありました。

●普通の職場の雰囲気は？

とても明るく雰囲気の良い職場です。業務で分からないことがあっても気軽に質問することができ、自分一人で抱え込むことなく行うことができます。

～指導員～

●指導員から見た新規採用職員は？

担当業務の理解も早く、上司や先輩職員の話も熱心にメモし、記憶に定着させようとする姿勢に好感が持てます。先輩職員の代わりに外勤を引き受けるなど、積極性や協調性も感じられ、周囲の職員とも良好な関係を築くことができています。

●今後に向けて期待することは？

様々な経験を通して知識とスキルを身に付け、柔軟な発想を持って行政課題の解決に取り組んでほしいと思います。これからの活躍ぶりが方々から聞こえてくることを楽しみにしています。



市職員の地域支援貢献制度ーカジュワークプラス職員制度・部活サポート職員制度ー

「カジュワークプラス職員制度」は農業分野の労働力不足の解消、市職員の地域貢献及び人材育成を目的として、職員が報酬を得て市内の農家をお手伝いする制度です。令和5年度はのべ90名以上が従事しました。

「部活サポート職員制度」は令和6年度から導入された職員が報酬を得て中学校の部活動の指導に従事する制度です。

どちらも全国でも先進的な取り組みであり、年々制度を活用して地域で活躍する職員が増えています。

カジュワークプラス職員制度利用者の声

昨年は2回休日に従事しました。主に桃の収穫をお手伝いしました。はじめは不安がありましたが農家の方が丁寧に教えてくださり、楽しく仕事できました。普段と違う仕事に触れることができることや、地元の農家の方との交流もできて、リフレッシュしながら勤務できました。



ワークライフバランス

●主な休暇制度

- 有給休暇 20日
- 夏季休暇 5日
- 結婚休暇 5日
- 育児休業 子が3歳になるまでの期間



福島市ではワークライフバランスの充実を図るため、有給休暇の取得を促進しています。3連休の前後の日などを「プラスワン休暇」と銘打ち連続休暇取得を促すなど、積極的な取得を呼びかけており、平均取得日数は年々上昇しています。

有給休暇のほかにも様々な休暇制度が整備されているため、まとまった休みを利用して自分の趣味に充てる時間や家族と過ごす時間を作ることが可能です。

●部活動紹介 福島市には多くの部活動があり、職員が集まり活動しています。

- 部活動一覧
- 野球部 ●卓球部 ●ソフトテニスクラブ
 - 硬式テニスクラブ ●男子バレーボール部
 - 女子バレーボール部 ●サッカークラブ ●ソフトボール部
 - 柔道部 ●バドミントン愛好会 ●釣りクラブ
 - ランニングクラブ ●バイク愛好会 ●茶道クラブ
 - スノーボード倶楽部 ●自転車倶楽部 ●合唱団
 - ストリートダンスサークル

ソフトボール部は練習の甲斐もあり、今年も全日本大会（鹿児島県）に3年連続で出場することができました。部員、女子マネージャー、OBの協力体制があり、年齢に関わらず活動に楽しく真剣に取り組み、困ったときには相談ができますので、仕事や私生活が充実していきます。部活動を通じた人の縁や充実感など、仕事や一人では味わえない時間があります。



健康福祉部 次長 33年目

- 【係員職】市民税課、人事課、国民年金課、吾妻支所、新庁舎建設室、生活課
- 【係長職】秘書課 政策調査室 主任
- 【課長補佐職】生涯学習課 課長補佐
- 【課長職】中央学習センター 館長、生活課 課長、総務課 課長
- 【次長職】健康福祉部 次長



行政職

現在の仕事内容ややりがいを教えてください

部長を補佐して健康福祉部の主に福祉部門の所属の調整、事業の進行管理を行っています。福祉施策は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすために欠かせないセーフティネットです。貧困、障がい、若い、介護、孤独・孤立など様々な地域課題の解決に関わることに大きなやりがいを感じています。

昇任することでの不安はありましたか

昇任する、しないに関わらず人事異動は仕事内容が大きく変わるので毎回緊張します。課題や疑問はまずは自分で調べてみて、それでも解決しないときは誰かに相談することが大切だと思います。様々な経験や知識を持つ職員が必ず助けてくれるので安心して取り組みます。

ご自身が感じる管理職と係員のそれぞれのやりがいについて教えてください

係員としては窓口で「ありがとう」と言われたり、市民の反応を直接感じられるのが市役所ならではの魅力です。管理職としては困難な課題や事業を、市民や職員と協力して解決・実現できたときの達成感です。責任と重圧がある分、やりがいもあります。係員の経験が管理職になったときに財産として活かせるので、色々な仕事に積極的に挑戦してほしいです。

都市政策部 次長 34年目

- 【係員職】農地課、下水道建設課、道路建設課、交通政策課、道路管理課
- 【係長職】都市計画課 まちづくり推進係 係長
- 【課長補佐職】都市計画課 課長補佐
- 【課長職】都市計画課 課長、路政課 課長
- 【次長職】東部支所 支所長、都市政策部 次長



土木職

現在の仕事内容ややりがいを教えてください

部長の補佐と、円滑に推進されるよう事業調整を担っています。併せて、各種の庁内プロジェクトに参画して部内意見を反映する役目があります。都市政策部では多くの都市行政を行っています。なかでも福島駅東口地区再開発事業が様々な課題を克服している状況であり、この事業が将来の福島市の大きな希望になるものと思っています。

自身のキャリアを振り返ってポイントとなった仕事を教えてください

係員時代に橋梁整備に長く携わり、そこでの専門知識の習得、各種講習会への参加を通じ、技術職員として高度な技術を取得でき、併せて資格を取得できる機会に恵まれ、大きな転換期となりました。

ご自身が感じる管理職と係員のそれぞれのやりがいについて教えてください

係員時代は、大きな事業を任せられていた経緯もあって、自分の設計思想が現場に反映できる楽しさがありました。管理職になってからは、課の調和、仕事のしやすさ、適材適所の役割配置など、いかに職員が仕事を進めやすくなるかの職場環境の整備面でのやりがいを感じます。

管理職インタビュー